

いつか来る夫婦の別れ。  
ゆっくりと二人で歩む“ありがとう”の人生



# 八重子のハミング

升 毅

高橋洋子

文音

中村優一

安倍萌生

辻 伊吹

二宮慶多

上月左知子

月影 瞳

朝加真由美

井上 順

梅沢富美男

監督・脚本

佐々部 清



原作：陽 信孝「八重子のハミング」(小学館) エンディング曲：谷村新司「いい日旅立ち」(avex io/DAO) 劇中曲：谷村新司「届」(avex io/DAO)

© Team「八重子のハミング」 <http://yaeko-humming.jp>

よとせ

四十年過ぎ

妻と歩めし

瀬戸の人生

みち

うず潮の道 今ぞなつかし

目を閉じればいつも聞こえる。  
母さんの…八重子のハミングが！。

どこからか聞こえてくる男性の声…。  
「やさしさの心って何？」と題された講演。  
舞台上立つ、白髪の老人・石崎誠吾。若年  
認知症を患った妻・八重子の介護を通して、  
自らが経験したこと、感じたことを語って  
いく。

「妻を介護したのは12年間です。その12年  
間は、ただただ妻が記憶をなくしていく  
時間やからちよつと辛かったです。妻は時間を  
でもある時こう思うたんです。妻は時間を  
掛けてゆつくりと僕にお別れをしよるん  
やと。やつたら僕も妻が記憶を無くして  
いくことを、しっかりと僕の思い出にし  
ようかと…。」

誠吾の口から、在りし日の妻・八重子との  
思い出が語られる。かつて音楽の教師だっ  
た八重子は、徐々に記憶を無くしつつも、  
誠吾が歌を口ずさめば笑顔を取り戻すこ  
とも…。

家族の協力のもと、夫婦の思い出をしっ  
かりと力強く歩んでいく誠吾と八重子。  
山口県・萩市を舞台に描く、夫婦の純愛と  
家族の愛情に溢れた12年間の物語。



監督・脚本：佐々部清 原作：岡 信孝「八重子のハミング」(小学館) プロデューサー：佐々部清/野村展代/西村祐一  
エンディング曲：谷村新司「いい日旅立ち」(avex to/DAO) 劇中曲：谷村新司「鳥」(avex to/DAO) 音楽：穴見めぐみ 音楽プロデューサー：原田泰男  
撮影：早坂伸(JSC) 美術：若松孝市(APDJ) 録音・整音：白井勝 照明：田島慎 装飾：神澤武 編集：川原功(JSE) 記録：山下千鶴 助監督：山本亮 製作担当：高岡敦史 スチール：下瀬信雄  
製作：Team「八重子のハミング」 シネムーブ/北斗/オフィスen 協賛：萩市 特別協力：映画「八重子のハミング」製作支援実行委員会/KRY山口放送/オまわり/ポートルース下関/一般社団法人 徳山医師会  
徳山医師会病院/KOUグループ/オフィスレン/Guild/山口銀行/日本作業療法士協会/山口県作業療法士会/長野製作所/日本セレモニー/安成工務店/住吉工業/下関海陸運送/ふるさと下関応援団  
高齢者福祉施設 花水木/アフレテオ/全日本空輸 後援：山口県/山口県教育委員会/社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

©Team「八重子のハミング」 配給：アークエンタテインメント

<http://yaeko-humming.jp>

きらりびとみやしろ20周年および認定NPO取得記念映画会

5/19(土)13:30~15:30 進修館大ホール

一般公開 無料

主催 認定特定非営利活動法人きらりびとみやしろ

問合せ きらりびとみやしろ事務局 TEL 0480-33-3868

〒345-0804 埼玉県南埼玉郡宮代町川端3-8-25

●30分前開場 ※先着入場(定員 500)